本郷ふじやま公園
本郷ふじやま公園
運営委員会発行

お月見飾りをお楽しみに！～中秋の名月は 9月 21 日(火)～

伝統のお月見飾りを見るなら古民家で。今年もお月見飾りは予定通り行います。中秋の名月の９月 21 日（火）に飾ります。大きな月見団子を中心に、ふじやま公園の花を中心に生けて、農園の収穫物をお供えします。前日から飾りはじめますので、伝統行事などに興味のある方は、事務所にお声掛けいただき、一緒に飾付けを。みんなで古民家の秋を感じませんか。

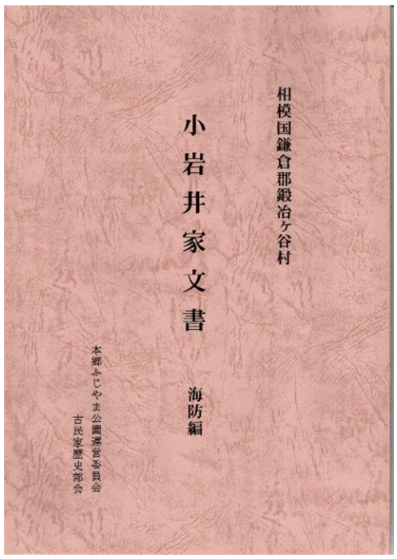
江戸変化朝顔の早朝撮影会に熱心な人たちが訪れました

毎年恒例の江戸変化朝顔の早朝撮影会が８月 15 日に開かれました。あいにくの強い雨の中、開門を１時間早めた午前８時、熱心なカメラマンたちが、朝顔の花を撮影にやって来ました。自慢の大きなカメラを抱えた人や、手軽にスマホやタブレットなどで撮影する人などそれぞれ開花が早い朝顔の撮影を楽しんでいました。

写真コンテストの入選作が決まりました！

第４回を迎え、もうすっかりおなじみなったふじやま公園の写真コンテストの最優秀作品に江波戸信雄さんの「水琴窟の音色」=写真=が選ばれました。８月末までに、13 人から 40 点近い応募がありました。厳正な審査を経て、最優秀１点、優秀２点、佳作 3 点、努力賞 1 点が選ばれました。10 月号で入選作を掲載します。

小岩井家文書 海防編を刊行しました



古民家歴史部会の古文書解読勉強会のメンバーが１年余にわたって編集制作していた『小岩井家文書 海防編』が８月末に刊行されました。平成 25 年の『村政編』に続くものです。幕末に異国船が相模近海に姿を見せ、その対応の様子と鍛冶ヶ谷村の関わりを示す、幕末の海防に関係する文書を解読し、翻刻したものです。本冊子は文書 20 点を選択し、釈文を見直し、絵図の書誌事項の不明なところを考察し、口絵４頁、本文 72 頁にまとめました。
購入希望の方は公園事務所窓口へ、1,000 円　有料で頒布します。

本冊子の見所

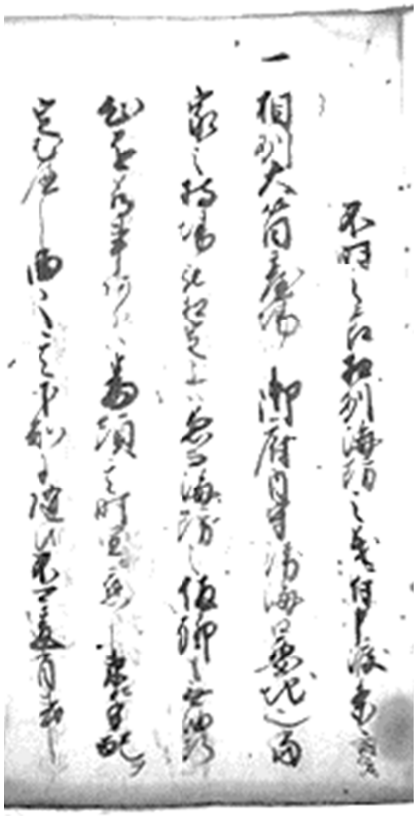
本冊子の着目箇所は異国船に対するかたくなな鎖国政策である「無二念打払令」前の会津藩の通達(目次番号一)と、緩やかな鎖国政策である「薪水給与令」時の川越藩の通達(目次番号三)との比較です。文章になれない方にも異国船来航に対する警衛担当の藩と鍛冶ヶ谷村を含めた領内の村々の漁民・農民の緊迫感・雰囲気が感じられると思います。

本冊子内容の一部紹介

本冊子の一番目の最初の部分を転載します。これは文化 14 年(1817)会津藩主が異国船渡来の非常時の藩士の心構え、領民の守るべきこと、領外からの商人などへの対応法などの条目を定めた通達(目次番号一)の最初の部分です。

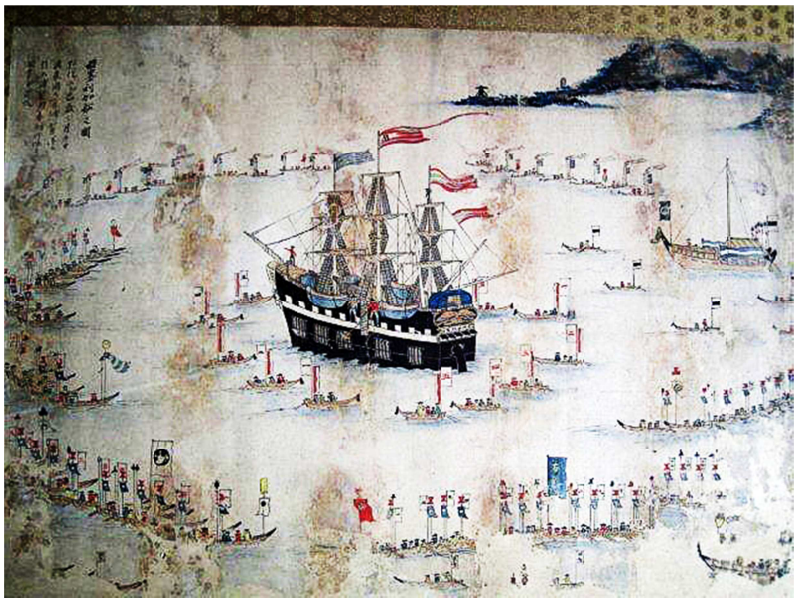
不時の節相州海防の儀に付申渡条々

一　相州大筒台場、御府内守衛、海口要地也、当家の持場被相定上は、兼て海防の備、聊も無油断心懸、若事あらば、番頭其時宜に応じ、速に手配を定むべし、面々其下知に随ひ不可違背事



右から撮影した文書の表紙と原文、左は本文記載の翻刻文です

異国船のひとつ、マンハッタン号



本冊子の口絵を飾っている右の画像は、小岩井家が所蔵し、海防論議の盛んな弘化２年(1845)浦賀に来航したマンハッタン号の警衛状況です。この絵図の複製品が古民家内蔵に展示されています。

マンハッタン号はアメリカの捕鯨船で、捕鯨操業中に救助した漂流日本人の送り届けと、薪水補給のため来航。この際の交渉は、最初の日米交渉であり、鍛冶ヶ谷村も人足動員、賄いに活躍しています。ペリー来航による和親条約の端緒になりました。マンハッタン号はふじやまだより第 104、105 号で紹介しています。

小岩井家文書について

小岩井家文書は、小岩井家住宅が横浜市指定有形文化財の指定に関わる調査の過程で所在が確認され、神奈川県立博物館学芸員の鈴木良明先生の指導の下に整理・目録化され、平成 15 年歴史博物館へ寄託されました。小岩井家文書は一万点を超える膨大な点数があります。江戸時代後期の公文書、年貢、検地帳、明治大正昭和の行政関連の文書、家業関連、全国の寺社の御札類、書籍・教科書類など多岐にわたります。これらの文書は、歴史博物館資料目録第 20 集から 29 集に整理分類されています。海防関連文書は、大分類「支配・村政・行政」のうち、小分類「触書・回章」と「海防」とに分類されています。

小岩井家古文書解読勉強会について

小岩井家文書の解読は公園開設前の平成 11 年５月～６月の間に、「古文書解読講座・鍛冶ヶ谷村の歴史を読む・小岩井家文書について」と題して、鈴木良明先生のご指導で始まりました。その後、有志が勉強会を立上げ解読を続けてきています。解読は始めに、小岩井家のご厚意と歴博の許可を頂き、寄託されている文書群から学芸員のご指導の下で、目的の文書を写真撮影します。勉強会は撮影画像をコピーし、解読し釈文にまとめ、内容から鍛冶ヶ谷村や関連する地域の歴史をも検討しています。これらの成果は今回の冊子刊行の他に、毎年文化の日前後に「古文書講座」として歴博学芸員の斉藤司先生などに講演していただき、公表しています。

古文書のかたち

本冊子を少しでも分かりやすするため、古文書のかたちを簡単に紹介します。古文書の書体は江戸時代の公文書に用いられた書道流派のひとつ御家流のくずし字で書かれています。くずし字を判読するのは難しい作業です。文体は文語体の候文です。候文は日本語の語順で語彙を並べ、漢文に由来する「返読文字」を混ぜ、「濁点・句読点」がなく、文末に「候」を使います。更に、接続詞、副詞、代名詞、助動詞などは「かな」でなく漢字で表記されています。そのため漢文のように見えますが日本語です。くずし字を読みやすく解読したものが釈文です。これら

を本冊子のように現行の漢字で印刷したものが翻刻文です。

３年10月度ボランティア活動予定

部 会・事 項	日　　程	部 会・事 項	日　　程
事務局会議	２日(土)	古民家歴史部会 部会 古文書解読勉強会 歴史探訪	10日(日) ３日、17日(日) 休みます
農芸部会　部会 作業	18日(月) 月曜日　木曜日		
里山部会　作業	２、９、16日(土) 24日(日)	クリーンアップ	５日､19日(火)
		広報部会 ふじやまだより編集会議 印刷 ホームページ制作打合せ	7日(木) 12日(火) 31日(日)
工作棟部会　部会	27日(水)		
囲炉裏守 囲炉裏焚き	当分の間 休みます		

『いろり辺雑記』　から（原文のまま）

とても居心地がよかったです
手入れもゆき届いていて、長い時間楽しみたくなるような空間でした。
また来たいと思います

市内から

・・・お 知 ら せ・・・

★ ふじやまだよりのバックナンバーをふじやま公園のホームページでご覧いただけます。

★ 今後の行事の予定は次の通りです。　詳細は改めてお知らせします。
11月6月(土)　区民祭　中止
11月 13日(土)　収穫祭　内容検討中
12月５日(日)　ポイントラリー　内容検討中
12月12日(日)　年末餅つき会　検討中
にぎわい座出前寄席(11月で検討中)、能舞・能管コンサート(来年３月で検討中)、
ふじやま茶会、古文書講座、消防訓練、文楽などは来春に延期

★ 歴史探訪　当分の間、中止します。

★ ふじやま公園来園者数　８月来園者数　873名　　令和３年度累計 7,628名

・開　館　時　間：　９時～17時
・入　　館　　料：　無 料
・休　　館　　日：　毎月第１水曜日です　(10月６日)

ふじやまだより編集部員を募集しています。事務所へご連絡ください。

本郷ふじやま公園運営委員会
〒247－0009　栄区鍛冶ヶ谷１－20　　TEL：045-896-0590　　FAX：045-896-0593